

公益財団法人かながわトラストみどり財団様助成事業
『かなユリ・チャレンジ』プロジェクト

(社福)進和学園 & (株)研進

3粒の球根は何れも発芽し、その内、2本の株に蕾が付きました。大きな株(約130cm)には、当初3個の蕾が付きましたが、6月下旬に1個が欠落(原因不明)、残り2個もアオバハゴロモの幼虫及びその他の害虫の影響を受け蕾に穴が開いたり変形を来しました。開花不良が予想されましたが、切除せずに最後まで見届けることとしました。

7月23日、二番目の株(樹高70cm)の蕾が開花。小振りですが、害虫の影響を克服し美しい花を咲かせました。球根からの栽培は、3年連続で成功しました。

翌日の7月24日、大きな株の蕾2個が同時に開花。内、1個の穴の開いた蕾は、花弁が半分未成熟で縮れており開花不良の状態でした。もう1個は、若干変形していましたが無事に大きな花を咲かせました。

【球根からの栽培3年目／開花不良も含め3個の蕾が開花しました！】



写真左：2番目の株(樹高70cm)の蕾が最初に開花した。アオバハゴロモの幼虫が付着したこともあったが、無事に美しい花を咲かせた。(2020年7月23日)

写真下：大きな株(樹高130cm)の蕾2個の内の1個には、害虫の影響により穴が開いてしまった。もう1個も変色と変形が認められたが、最後まで見届けることとした。穴の開いた蕾は、花弁が半分未成熟で縮れたまま開花不良を来した。もう1個は何とか開花に至った。(2020年7月24日)





2番目の株の蕾が開花／記念写真を撮影！
 大きな株の蕾2個は、この翌日に開花した！
 「しんわルネッサンス」中庭にて (2020年7月23日)



開花不良も来したが、3個のヤマユリが美しい花を咲かせた！ 白地の花弁に黄色の帯状の文様が放射状に走り、赤い斑点が散っている。朱色の雄しべが目にも鮮やかで豪華な大輪の花は観賞価値も十分。球根の保護のため、花は早目にカットし「切り花」として楽しむ予定。 (2020年7月24日)